

令和元年度 下水道維持管理業務取組み発表会
発表概要

所属 遠賀川下流浄化センター
発表タイトル ベルト濃縮機における最適運転の検討
取組の目的 当センターのベルト濃縮機は、平成 31 年 3 月から稼働している。そこで、ベルト濃縮機の最適な運転手法の検討を行った。
取組内容 ○ベルト濃縮機の設定変更をして実験を行った。また、その実験結果を比較した。 <ul style="list-style-type: none">・ 1 つのパターンで 1 ～ 2 週間運転・ 濃縮汚泥の濃度は 4.5% を目標 (4.4%～4.6%) 設定値 ・ 薬注率 0.2% ～ 0.30% ・ 汚泥供給量 17 m ³ /h or 20 m ³ /h ・ 汚泥供給濃度 設定値 or 濃度計 ・ ベルト速度 6 ～ 10m/min 比較内容・濃縮汚泥濃度 ・ 分離液越流率
取組成果・効果 実験で参考になるデータを得ることができた。 今後は運転状況水質状況によって、いくつかのパターンの使い分けを目指す。